

富良野市立 扇山小学校 学校だより 令和2年7月7日 第3号

## コロナ禍における学校

扇山小学校長 南部 和紀

「教職研修(教育開発研究所)」という教育雑誌があります。7月号に『Withコロナ時代、自分たちの学校は自分たちでつくろう』という巻頭対談が掲載されています。(<u>下線は、筆者</u>)

### 「編集部)

6月1日、やっと全国の学校が再開されました。やはり子どもがいてこその学校、教職員のみなさんは喜んで迎えられたことと思います。他方で再開後の学校は課題が山積しています。授業時数をどう捻出すればよいのか、学校行事は従来どおりできないのか、第2波、第3波が来たらどうすればよいのか — 。休業期間中に見えてきた課題をふまえて、横浜市立日枝小学校の住田校長先生と文科省・教育課程企画室長の板倉氏に話し合っていただきました(この対談はZoomで行いました)。

住田校長先生、板倉室長の話から引用させていただきます。

## [住田校長]

ちょうど今日(5月下旬)、学校で養護教諭と学校再開について話をしまして、サーモグラフィを入手できそうだから、学校再開に向けて使ってみようと言ったところ、養護教諭に「そうやって何でも『極めよう』としてはダメです」と返されてしまいました。「できるだけリスクを下げようとするのはわかるけど、リスクがゼロになるということはありません。そこを<u>『極めよう』としてしまうと、学校がどんどん窮屈になり</u>、子どもも教職員も狭いものの考え方になってしまうんじゃないですか? 大事なのは、子どもたちが自分で考えられるようになることじゃないんですか?」

そうなんですよね。マスク着用や手洗いの徹底などは、手に付着したウイルスが口や目に入ることを防ぐのが目的だということを子どもたちが学び、理解し、自分で必要性を考えられなければなりません。「こんなときは?」「こうなったら?」とケースばかりを並べ立て、「正解」を用意していると、結果的に子どもたちも教職員も自分で考えなくなってしまいますから。

そしてこれは、学校教育のすべてにつながる話ではないかと思うのです。私も昭和の時代から教員をしていますが、ずっと前から「<u>子どもが自ら考え、学ぶ力をつけよう</u>」と言われてきました。 私もそんな教育をしてきたつもりです。

でも、今回オンライン授業の取組があちこちでなされましたが、結局これも子どもたちに「与えて」いるわけです。課題を出して、動画を見せて、指示を出して。もちろんオフラインの授業も同様ですよね。子どもたちが自分でやる気を出して、考えて、計画を立てて学ぶという授業にはなっていませんでした。「主体的・対話的で深い学び」と同じことを私たちはずっと求めていたんですが、実現していなかったことを、反省しなければなりません。

ICTもそうです。整備が進んでいないことが問題視されましたけれど、学校現場はそれを優先課題にしていませんでした。そういう振り返りが必要なんだなと、「極める」の話から思っていたところです。(後略)

## [板倉室長]

(前略)学校は、今、岐路に立っています。「やっぱり学校は社会に必要だ」と思う人と、「学校がなくても自分で学べるんだ」と思う人と、二分されたと言う人もいます。改めて、今後学校の果たす役割を、私たちは考えないといけません。

学校は社会において間違いなく不可欠なセーフティネットです。これから、<u>この新型コロナウイルス感染拡大の機会にどうやって学校を本来あるべき姿に持っていくか</u>が、とても重要な視点だと思います。

### (中略)

今回私が痛感したのは、<u>登校できない状況下では、学校や教師と子どもの「つながり」が必要</u>ということです。(後略)

コロナ禍における学校をどうするか? ― とても大きな課題です。

子どもたちの心的ケア、学力の保障、家庭学習力の向上、感染症への備えの学習、ICTの充実等々が特に重要だと考えています。

お子さんのことで心配なことがあれば、まずは担任までご相談ください。

6月19日 (金)に1年生 が朝日ヶ丘総合 都市公園(日赤

の森)まで遠足に行きました。 少し疲れた子もいたようですが、到着後はクラスごとに遊んだり、公 園の遊具を譲り合いながら自由遊びを楽しんだりして、楽しい | 日を過ごしました。帰りは、あいにく雨に降られましたが、いつもよりたくさ んの友だちと仲良くする機会をもつことができたようです。



4年生の様子

また、7月3日(金)には、4年 生が鳥沼公園に行きました。前日ま での雨が嘘のように天候に恵まれ、 充実した活動ができました。

どの子もクラスの仲間たちと親睦 を深めることができました。たくさ ん歩いたので、手作りのお弁当がと てもおいしかったようです。



| 年生の様子

今後は、2年生が7月21日(火)に錦町公園へ、3年生が 7月I0日(金)に鳥沼公園へ行く予定です。

先日お知らせいたしましたが、6月より本校の大井教諭と東小の北川教諭が、「推進チーム」となり授 業の質的向上を進めています。

「学習のルール」「ノートの書き方」「分かりやすい授業」など、各担任と連携を図りながら,授業改善 を行っています。



東小教諭 北川 朋尚(きたがわ ともひさ)

東小学校から「授業改善推進チーム活用事業」のために来ま のようないっ 12米以告訴進ナーム店用事業」のために米ました、北川と申します。主に4・5・6年生の国語と算数の学習にTT(ティーム・ティーチング)として入り、子どもたちの学びを支え、担任の先生と一緒に授業づくりについて考えていくという仕事を行います。

扇山小学校に入ると、子どもたちは明るく挨拶をしてくれるので、毎日元気をもらっています。中には休み時間、一緒に遊んでくれる子もいます。5年生の子どもたちからは歓迎のセレモニーをプレゼントしていただきました。そんなすてきな子どもたちと一緒に学べることがとてもうれしいです。

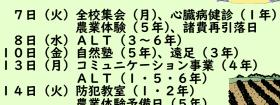
I年間どうぞよろしくお願いいたします。

# ありがとうございました 建設様による花壇の整備

6月8日(月)に増山建設のみなさまがお越しくださり、グラウンド 側階段横の花壇の整備をしていただきました。

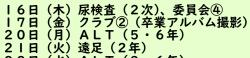
マリーゴールドなど、夏から秋にかけて楽しめる花々がたくさん並んでいます。華やかな彩りに、いよいよ本格的な夏の到来を感じます。 本当にありがとうございました。





農業体験予備日(5年)





2 1 日

22日 (水) ALT (3~6年)

(月) A L T (2·5·6年)、諸費引落日 (火) 遠足予備日 (2年) (水) A L T (3~6年) 27日 28日

29日(水) ALT(3~0平) 31日(木) | 学期終業式、学期末清掃

※各行事等は、中止・延期になる場合があります。